

長縄さん「芙蓉画」 淡く優しいタッチ

岐阜信金支店で展示

日本画の表現方法の一つ「芙蓉画」を描く長縄参子さん(71)＝岐阜市長良竜東町Ⅱの作品展が、同市北一色の岐阜信用金庫北一色支店で開かれており、独特の淡いタッチの作品が訪れた人の目を引いている。30日まで。

芙蓉画は日本画家の渥美芙蓉が創案した画法で、薄い画仙紙に下描きなしに墨で描くのが特徴。長縄さん

淡く優しいタッチが魅力的な長縄参子さんの芙蓉画展＝岐阜市北一色、岐阜信用金庫北一色支店



は、20年以上前に通っていた日本画教室で芙蓉画と出会い、現在は講師として生徒7人を指導している。

個展は今回が初めて。スイセンやネコヤナギなど身近に咲く花や果物などを描いた7点を出品。筆の当て方や強弱などで巧みに濃淡を出し、温かみのある色合いを表現している。長縄さんは「芙蓉画ならではの優しい雰囲気 작품을から感じてもらえたら」と話していた。

(山田雄大)